

はすだ 自治連だより

第37号

令和6年7月31日



編集・発行 蓮田市自治連合会

令和6年度 蓮田市自治連合会総会

蓮田市自治連合会では、令和6年度通常総会を5月26日（日）、蓮田市役所会議室において自治会長85名（うち委任状37名）出席のもと、開催しました。

総会に上程された議案すべてを議決承認。別表の役員を選任。議事終了後、退任役員と退任自治会長（在籍10年以上）に記念品を贈呈しました。令和6年度は、以下の重点事業を中心に、蓮田市並びに蓮田市議会と協働して活動を進めていきます。

1. 高齢者が健康で文化的な生活をできるまちに！

高齢者の日常的な『足』の確保に向けて、「高齢者タクシー利用券」の発行や地域公共交通の整備等を蓮田市に要望していきます。

2. 地域のにぎわいを取り戻すため、「地域活性化イベント事業補助金」制度を新設し、自治会のイベント事業に助成していきます。

3. 自治会が管理するゴミ集積所の諸問題について、現状把握や役割分担の整理を行うべく、調査活動を進めます。

令和6年度も皆様のご理解とご支援を賜ります様、よろしくお願いいたします。

令和6年度 自治連合会役員

会 長	大塚 武夫	（黒浜・西城）
副 会 長	長谷部金吾	（蓮田・上町1）
副 会 長	間ヶ部隆治	（黒浜・西新宿1・6）
副 会 長	杉崎 繁雄	（平野・根金1・2区）
常任理事	澤田 初夫	（蓮田・前口第1）
常任理事	別所 昌江	（蓮田・下関戸）
常任理事	梶原 孝之	（黒浜・蓮田桜台）
常任理事	高沢 秀樹	（黒浜・椿山3）
常任理事	黒渕 和子	（平野・根金大山）
常任理事	高橋 均	（平野・井沼下）
会 計	鈴木 修	（蓮田・栄町）
会 計	梶原 孝之	（黒浜・蓮田桜台）
会 計	高橋 均	（平野・井沼下）
監 事	小山 晃	（蓮田・見沼町）
監 事	小田島賢治	（黒浜・江ヶ崎馬場）
監 事	関口 昇	（平野・駒崎）
顧 問	宗像 敬一	（黒浜・蓮田桜台）



『はすだ自治会
優待カード』事業が、
7月よりはじまりました。

地域の協力店にカードを
提示することで特典が受
けられます。

〈カードの詳細についての問い合わせ〉

蓮田市自治連合会メールアドレス
e-mail jichiren.hasuda@outlook.jp

蓮田市自治連合会ホームページ→



救護ステップアップ研修の報告

6月28日

- 開催日時：令和6年6月28日（金） 14時00分～17時00分
- 参加者：自治連合会理事、市議会議員、自主防災組織協議会役員、防災士 33名
- 内容：

1. 「救助活動」の必要性

災害時「冷静に順序立て、共助活動に臨む」事ができるように、平時での近所の方との助け合いが基盤となり、自治会組織の重要性が改めて認識されました。

2. 実践：止血法・包帯法

生命が危うくなる出血の量や、いち早く止血することの重要性を学びました。

直接・間接圧迫止血法等の止血処置を行いました。

三角巾を使用した包帯処置方法。三角巾の代用（レジ袋、ラップフィルム等）での処置方法を行いました。

3. 実践：救出法・搬送法・胸骨圧迫法（心臓マッサージ）

倒壊した家屋から生存者を救出する方法、毛布やトレーナー、ブルーシートを用いた簡易搬送手段作成方法、救命の基礎となる胸骨圧迫法について実践を交えて学びました。

4. 情報：地震・水害対応

NHKの「dボタン」の活用方法、「災害用伝言ダイヤル」の活用方法を学びました。

「携帯トイレ」の平時からの自宅備蓄の重要性を学びました。



まとめ

災害時や災害が発生する前の備えについて役立つ知識を習得できました。

自治連合会「自治会長防災研修」の報告

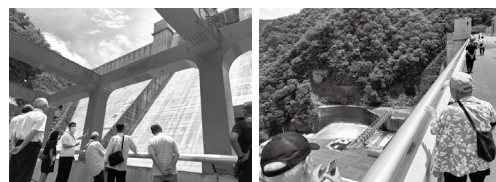
7月3日

- 開催日時：令和6年7月3日（水） 出発：6時50分～18時30分
- 参加者：自治会長（自治会役員、防災会役員等）・防災士 27名・貸切バス利用
- 旅程紹介：元JA南彩平野支店・蓮田駅東口・蓮田市役所 → 移動（車内研修） → ハッ場ダム（見学・体験） → 移動・昼食 → 埼玉県立川の博物館 → 蓮田駅東口・蓮田市役所・元JA南彩平野支店 解散

ハッ場ダム見学会について

防災ステップアップ研修でも講師を務めていただいた齋藤防災士にも同行いただき、2019年10月に発生した台風19号において、ハッ場ダムをはじめとした治水施設が水害に対して果たした役割を学習しました。

台風などにより引き起こされる水害を防ぐため、治水対策は総合的に進められています。その一方で、台風の大型化など降雨の状況も変化しており、治水に携わる行政、建設業界、流域の住民がそれぞれの立場から地道に治水に取り組んでいくことが重要であると改めて学びました。



埼玉県立川の博物館について

「荒川と人々の暮らしとの関わり」をメインテーマに、復元模型や体験型の展示が設置されています。また、荒川にちなむ信仰、水の浄化、治水などのテーマ展示もあり、様々な視点で学習することができました。

はすだ自治連だより 第37号

発行

蓮田市自治連合会 編集・蓮田市自治連合会広報委員会



環境にやさしい
「植物油インキ」を使用しています